

拠出金名：世界食糧計画拠出金

国際機関等名		国際連合世界食糧計画 (英文名称・略称) United Nations World Food Programme (WFP)				
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所轄官庁担当局課名		外務省国際協力局人道支援室				
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レート		
平成18年度(注2)	1,035,703	9,331		1\$ = 111円	(2006年) 2.7	100
平成17年度(注3)	1,251,679	9,248		1\$ = 107円	(2005年) 5.8	100
平成16年度(注4)	7,670,813	69,735		1\$ = 110円	(2004年) 6.1	100
拠出上位5ヶ国・機関				国際機関等の財政 (2006年度決算)		
	国 名	金額 (千ドル)	率(%)	当該年度の収入 2,704,956千ドル		
1位	米国	1,122,307	41.5	当該年度の支出 2,664,994千ドル		
2位	EC	265,762	9.8	次年度への繰越 39,962千ドル		
3位	国連	159,216	6.0	会計検査機関名		
4位	カナダ	149,414	5.5	外部監査官(External Auditors)		
5位	英国	100,372	3.7	Comptroller and Auditor General of the U.K.		
上記の率及び順位は2006年のもの				(現在の構成員の出身国: 英)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
WFPは国連システム最大の食糧援助機関であり、人道及び開発双方において食糧及びロジスティック支援の活動を実施している。我が国は、人道危機に際し迅速・効果的な活動実績を有するWFPを高く評価しており、2004年より年1回、日・WFP政策協議を実施し協力関係を強化している。WFP側も日本を重視し、2005年3月に開催された第2回日・WFP政策協議で我が国が重視する「人間の安全保障」を推進するためのパートナーシップを結ぶなど、我が国の政策推進に協力的である。また、邦人職員の採用強化も積極的に進めており、2002年以降邦人職員は倍増し2007年現在38名である。WFPの事務局長以下4名の事務局次長は頻繁に訪日し、我が国との連携強化を図っている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状とわが国の評価。						
WFPは90年代後半以降、本部から活動現場へ積極的に権限を委譲しており、スクラップ・アンド・ビルド方式で本部の人員を削減し地域事務所の人員を強化している。またWFPは任意拠出のみで運営されているところ、積極的なドナーベース拡大努力により民間拠出の割合増が顕著である。2005年には国連WFP協会の会長に丹羽伊藤忠商事会長を迎え、支援企業を161社とするなど着実に日本の民間支援を増加させている。更に、2003年からは残余金発生の防止、裨益者の最大化、財源の効率的運用、ニーズに迅速に対応出来る食糧支援を目指してビジネス・プロセス・レビュー(BPR)を導入し、パイロットプロジェクトを実施している。開発分野では国連開発グループ(UNDG)、FAO、IFAD、世銀などとの連携強化を通じて、また人道支援分野ではOCHAの統一アピール課程(CAP)や人道問題執行委員会(ECHA)への積極的な協力を通じて、更にUNHCR・UNICEFとは覚書を締結して国際機関間の連携を強化し、事業の効率化を進めている。人道機関間常任委員会(IASC)クラスター・アプローチではロジスティック及び防災分野をリードしており、国連機関等へのロジスティックや輸送サービス、緊急対応倉庫の提供、共同施設への参加にも積極的であり、わが国はWFPのこうした取組を高く評価している。						

邦人職員数 うち幹部以上	37 人 うち 2 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	1,295人(注5) 3.8%
邦人職員が占めている幹部ポスト			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
スーダン地域局長 日本事務所代表	忍足 謙朗 玉村 美保子	2006年5月着任	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画			
2003年来邦人職員増強のためのリクルートミッションが来日しており、日本人職員の採用が強化され、職員総数は着実に増加している。但し、幹部レベル職員は2名のみであるため、今後は特に幹部ポストへの人材送り込みが必要である。			

(注1)WFPへの拠出金は暦年毎に集計される。拠出率・拠出上位国はWFP資料からの抜粋。

(注2)鳥インフルエンザ対策支援110万ドル(WFP経由)を含む。

(注3)パキスタン大規模地震被害に対する緊急人道支援(WFP経由)245万ドル(補正予算)を含む。

(注4)スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害に対する緊急人道支援(WFP経由)6000万ドル(予備費)を含む。

(注5)2006年12月31日現在。

(参考)この国際機関には外務省の他に農林水産省からの拠出あり。